

平成 30 (2018) 年10月18日

俳句会 於：ユック

マリーネのサンマまとめて秋を食ふ

森山圭悦

黄葉のキラキラと舞ふペダル踏む

森山圭悦

手づかみの秋刀魚はみだす太平洋

山本俊郎

玫瑰の実もゆれてみる砂嵐

山本俊郎

草紅葉はつぼつ歩く鳥の子

上澤孝二

昼酒に誘ふ葉書や秋澄めり

上澤孝二

山紅葉白鳥城に王は留守

船矢美幸

北欧の空に繋がり秋苗

船矢美幸

また一人鬼籍に入りし鰯雲

伊東次雄

いつか来る死という大事秋の風

伊東次雄

競走馬に脚半を履かす寒露かな

松原智津子

余震来る窓辺に萩の走り咲き

松原智津子

客去りし大テーブルの秋思かな

木宮節子

紅葉も最終章や北の涯

木宮節子